Rotary 小樽南ロータリークラブ会報
国際ロータリー 第2510地区 日本
The Rotary Club of Otaru South. District No.2510
Club Homepage URL http://rid2510.org/otarusouth/
●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2014-2015年度RIテーマ
LIGHT up ROTARY
ゲイリーC.K.ホァンRI会長

●第2510地区重点目標
RIテーマ「ロータリーに輝きを」を推進しよう

55年の歴史の蓄積の上に立って
ロータリーにさらなる輝きを

●再来週11月3日(月)のプログラム
◎夜間例会 点鐘18:00 於ニュー三幸
◎昼間「小樽青少年国際交流会議」
於 小樽商科大学5号館

●来週10月31日(金)のプログラム
◎休会となります

●今週10月24日(金)のプログラム
◎早朝例会「ラジオ体操」
点鐘 AM 6:20～於 真正寺

16
通巻 第2672号
2014年10月24日(金)発行
1960年創立
昭和35年2月5日

●第15回例会報告 10月17日(金) 「臨時総会」／社会奉仕委員会担当例会

■ロータリーソング■ 「我等の生業」

■ごあいさつ■ 荒田会員

母が亡くなりまして本日で丁度36日目になりますその節には会員皆さま方には多数お参りをいたいただきご芳情の数々誠に有難うございました。

■永年出席100%出席会員表彰■

●35年 山田(幸)会員

●25年 福島会員

■ゲスト・ビジターの紹介■

遠藤 浩一氏（岩見沢RC）
イ・アルムさん（米山奨学生）

■奨学金の授与■ 加藤会長より

◎イ・アルムさん

先週の「地区大会」お疲れ様でした。会員のみな様方向寒の折、どうぞご自愛のほどお祈り致します。お陰様で無事東京にて内定式に出席して来ました。就活をはじめる時、不安が一杯ありまして激痩せをしましたがこれからは悔いのない生活をしていきたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

■会長報告■ 加藤会長

・本日は、「臨時総会」を開催致しますのでよろしくお願いいたします。
・10月14日、浜口貞雄1985-86年度会長がご逝去され当クラブより弔電をお送りさせていただきました。
・ガバナー特別表彰クラブ表彰の楯を各テーブルに回覧いたします。

■幹事報告■ 工藤幹事

・岩内RCより例会会場変更のお知らせ＝10/23(木)点鐘12:30 渓仁会・介護老人保健施設コミニュティホーム コミニュティホーム岩内
・ 第1回小樽こどもの詩(ポエム)コンクールの最終審査が行われ、応募のあった1034作品の中から小学2年生の作品「おまつりの夜」が最優秀賞の「のはら大賞」に選ばれました明日の「道新」に詳しく掲載されると思います是非ご覧下さい。

■委員会・同好会報告■

◎国際奉仕委員会 松浦副委員長

・11月3日（月）文化の日開催予定「小樽青少年国際交流会議」の募集人数70名（留学生・大学生・高校生・中学生）を予定いたしておりますがほぼ予定通りに進んでおります。今回の会議は、小樽南RCが主催いたしまして奉仕プロジェクト委員会（職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕）とロータリー財団委員会の会員方々並びに若手会員の方は是非ともお手伝いをお願いいたします。日を改めましてどのような仕事をしていただくかをみな様方にご案内をさせていただきます。
・米山奨学生に対する寄付のお願いをさせていただきますのでご協力のほど重ねてお願いいたします。

◎会 計 本吉会計

・「まごころ箱」入金集計額訂正の件。会報15号掲載合計金額＝474,000円→**455,000円**に訂正。謹んで訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。

◎野球同好会 紺谷会員

・野球同好会納会を10月29日花園町すし処北家にて開催致します。

◎ゴルフ同好会 大倉会員

・10/18（土）福島杯（南RCゴルフ同好会会長）を開催いたします。午後6時より、花園町「たじま」で納会を開催いたします。

ゴルフ同好会納会成績表
― 10月例会 ―

優勝	宮川	4位	赤田	7位	本吉
準優賞	加藤	5位	打越	8位	福島
3位	赤田	6位	大黒屋	B.B.	阿部

（敬称略）

◎年間総合優勝者 見延庄三郎 ◎年間取切戦優勝者 米山 八郎

臨時総会　加藤会長

○１号議案：次期理事･役員選出指名委員会の件　廣部次期会長
指名委員会委員＝廣瀬保男会員・坂口榮一会員　廣部隆夫を指名いたします。　（承認）
○２号議案：次次期会長選出の件　加藤会長　上野　正之会員　（承認）
○その他　加藤会長
斎田義孝会員を次期第６グループガバナー補佐として推薦いたしまして2013－2014年度 志比川ガバナー補佐に書類を提出いたしましたので決定次第後日ご通知させていただきます。

●例会プログラム

「ロータリーの社会奉仕活動」

RI2510 地区社会奉仕委員会　遠　藤　浩　一 委員長

①社会奉仕に関する方針としては

1923年の決議23－34でロータリーの奉仕活動全般に対する指針。1992年の決議92－286で社会奉仕の実践に限定した指針が決議され社会奉仕活動について文書化されています。23年の決議では奉仕の理念とは①超我の奉仕（最も奉仕する者、最も多く報いられる）という奉仕哲学をもって実践する。②人に対する思いやり、人のお役に立つ理念であるとされています。

手続要覧では社会奉仕は、クラブの所在地地域または行政区域内に住む人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら会員が行うさまざまな取り組みから成るものであるとされています。（中略）

②2510地区各クラブの活動

2010-2011年度に各クラブの活動内容を記載した地区社会奉仕活動レポート「明日へ」が発刊され、各クラブに配布しておりますし、地区研修･協議会に委員長へも毎年配布しております。またDVD版も作成し各クラブでの活用をお願いしております。各クラブは、実に広範囲にわたって活動を展開しています。

・環境分野では河川のクリーン、山や森への植樹、動物や虫の再生などの取組
・明日を担う青少年の育成では、スポーツ文化、音楽、教育など健全育成への取組。
・地域に根ざした住民活動では交通安全や献血、高齢者への慰め、防災や自然災害などへの協力等があります。

地区内全クラブが取組、それぞれが素晴らしい地域貢献をしています。（中略）

③これからの社会奉仕活動

ロータリーの変化　～奉仕活動は５大奉仕へ

CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）の導入。つまり、クラブを長期的に如何に発展させ、活性化を図っていくか。奉仕プロジェクト委員会の設置。ロータリー財団未来の夢計画へ（中略）

「親身になること」

人間は互いに支え合っている存在です。いろんなことに遭遇しても「親身になること」を忘れなければ、何かの力になる。そう考えれば出来ることはまだまだあるのではないでしょか。

「福島キッズ・キャンプ」

現状はまだまだ大きな社会問題です。決して忘れることなく、何が出来るか考え行動することが必要と考えています。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

■出席委員会■

・平成26年10月17日
会員総数　74名　　本日の欠席者　16名
浅村、安部、石上、小笠原、岡﨑、角野、太田、大渕、坪井、野村、前川、髙木(成)、山村、山田(正)本間(清)、永原

・平成26年10月５日
会員総数　　74名　　地区大会につき
確定出席率　　100％

■メーキャップ■
9/14　岡﨑（国際Ｒ）　9/16山田（正）（小樽RC）
10/7山谷（小樽RC）　10/14白石（小樽RC）

●記事担当/坂口会員